



発行所 国鉄労働組合 盛岡地方本部  
発行者 齋藤 庄司  
編集者 中堤 聡司  
TEL 019-622-5021  
メールアドレス numori@poem.ocn.ne.jp

2010.5.10  
第1421号

拡大キャッチコピー

「新しい仲間づくりを皆の力で」  
「一緒に解消しませんか、あなたの疑問。加入ってます」

### 第78回臨時全国大会

## 政府案受け入れ承認・雇用確保に全力

「国労は不幸な出来事を教訓として総団結を取り戻し、不死鳥のごとく甦り、解決を掴み取った」と感きまわる声で誓言する大会参加者に象徴されるように「JR不採用問題を批准する目的で開催された、第78回臨時全国大会は「政府の解決案受け入れ承認」の方針案を満場の拍手で採択した。4月26日、東京都・社会文化会館で開催された臨時大会は、代議員・闘争団・傍聴者・家族などが会場を埋め尽くす多くの参加者で、「この日(解決)を迎えられた」喜びと、23年と労働運動史上類例を見ない歴史的闘いの経過を振り返り、残された雇用確保の課題と、喫緊の課題である組織拡大に全組合員が総団結で取り組むことを確認した。

## 人生の再出発とする

### 「解決」としたい

#### 神宮闘争団全国連絡会議議長

田中副委員長の開会挨拶で始まった臨時大会は、議長に野田久好代議員(九州・博多闘争団)、副議長に中村政利

### 国鉄労働組合 第78回臨時全

JRの人的立場からの雇用実現!



中央執行委員会を代表しあいさつする高橋委員長

代議員(東京)を選出し進められ、高橋中央執行委員長は「中曾根首相の『一人も路頭に迷わせない』、『組合差別はしない』との国会決議も反故にされ、不採用問題が生じた。この間61人の仲間が解決を遂げることなく世界にいる。4党合意の受諾をめぐる組織混乱を経て満身創痍の中から団結を取り戻した」と23年の長期となった闘いを振り返るとともに、「不採用問題の解決は労働者の権利確立・権利擁護の運動と引き継がれる。労働者の団結は解決の道を開くことを実証した。不採用問題解決を機に組織展望を作りあげよう」と国労のさらなる発展を誓う挨拶をした。来賓の山下八洲夫参議院議員(民主党)、又市征治同(社民党)、自見庄三郎同(国民新党)、弘友和夫同(公明党)の各氏は、今回の政府案が出されるその日まで様々な交渉

が繰り返された内容を語り、解決を機に国労組織の更なる発展を期待するとの激励の挨拶を述べた。討論では特別発言を含めて6人が発言。代議員は「23年の闘いの中で世界した闘争団員のご冥福をお祈りする。全体の総意として解決案を承認しよう。JR各社に雇用を強く求めて最終解決へ全体で取り組もう」と、解決の扉を開いた喜びと残された課題解決に向け総団結で取り組むことを発言した。遺族を代表して三浦成代(美幌闘争団)さんの感謝の

### 当面の主な日程

- ▽5月16日(盛岡) 地本・支部役員組織対策会議
- ▽5月23・24日(千葉) 東日本本部ブロック別組織対策交流会「千葉地本・八議

発言に続いて、闘争団全国連絡会議議長の神宮義秋氏(博多)は「仲間と167回の上京行動を闘ってきた。家族の中で、親戚の中で、闘争団の中で厳しい葛藤があった。泣き、怒り、ちよつとだけ笑い、傷つき、くじけそうになりながら、つらい厳しい季節を繰り返すこと23年。一筋の光が差し込んだ。JRに働く組合員が厳しい差別の中でもカンパや支援を続けてくれたことに感謝する。自然と口元が緩むが、しかしまだ浮き足立つたと呼びかけている。人生の再出発とする解決としたい」と厳しい闘いを思い起こして涙を拭き、声を詰まらせながら解決の扉を開いた喜びを発言した。

発言を受け、濱中書記長の「政府の解決案を受託するとの発言を全体で確認したい。JRの仲間・闘争団員で粘りに粘って切り開いた扉である。組織の展望を切り開こう」と

## 公平・公正な人事運用求める

### 新幹線延伸、効率化問題などで合同会議

地方本部は、4月17日国労会館で「東北新幹線新青森駅開業・並行在来線対策」及び「地方本部交渉委員・職協代表者」合同会議を開催16人が参加した。

斎藤委員長が挨拶で「新幹線新青森駅開業が12月に迫っている不安を払拭する議論が必要。不採用問題は、解決に

むけて厳しい雇用の問題がある。職場ではまだまだ不公平感がある職場実態を出し合っで共通認識を持ち組織拡大の取り組みを。花巻・青森市議会議員選挙が予定されている。組織内候補者の当選に向けて奮闘しよう」と訴えた。佐々木書記長が「不採用問題



熱心に作品作りの参加者

## 個性の溢れる 絵葉書作り交流

### 小松祐子(一関)

当日は肌寒い中、列車に揺られ主人と北上おでんせプラザに向かいました。2人で行動を共にするのは久しぶりでちよつと恥ずかしい不思議な気持ちでした。途中一関からは小野寺京子さん、水沢からは小野春子さんと一緒に家族会会場に到着しました。交流会は15人参加し

の移管・出向には社員の進路希望に公平・公正な人事運用を求める。効率化事業は、地方本部が「第1回検修合理化対策会議」を開催したが交渉は進んでいない。国労の最大課題は「組織拡大」、地方本部として各分会や班・職場の要請に応えて積極的に参加していく」と提起した。

質疑では「現場では予期しない事故が多発している。特に外注の障害事故が多い合理化に問題」などの意見が出た。次の闘いに向け意思統一して会議は閉会した。

長い、本当に長いトンネルを抜けた！政府から正式な解決案が示され、その受け入れを全会一致で再確認した第78回臨時全国大会が終了して、そのような思いを多くの方が感じたことであろう。だがしかし、まだ終着駅には到着していない。「雇用」の実現があつてこそ全面的な解決といえるだろう。それにしても、大きなひとつの区切りを迎えたことは確実である。闘争団の仲間とご家族も期待と不安が入り混じった、とても言葉で表現できないような感覚をお持ちになつてのことだろう。話は変わるが、4月28日に青森では桜の開花宣言が出された。GW期間中は各地で「お花見」が楽しめる。そして、この23年間毎年のように桜の花は咲き、その木のものでメーデーを開催してきた。今年のメーデー会場で観る桜の花は参加者の目にとどまらぬのであろうか? いま社会は、「探せば仕事はみつかる」とか「働いてささいな生活できる」といった、かつての常識が「神話」と化している。労働法制さえも規制緩和してしまつた過去のツケが国民の大多数に重くのしかかっている。私たちの「不採用問題」の解決が、こうした国民が抱える失業・貧困・格差といった生存権さえも脅かしている問題に、「一石を投じて」運動に結合させることが強く求められている。大衆の賛同が得られない世論の形成など、およそ不可能である。最後に、具体的な雇用の実現を達成するまで、い

その後、昼食を挟み小野春子さんの絵葉書作りに入り、参加者の個性溢れる絵はがきに魅入つてしまいました。ここで作つた絵葉書で闘争団に葉書を送ると聞いて思わず筆力が入りました。家族会の思いがぜひ闘争団に伝われば幸いです。この記事が掲載される頃は1047名不採用事件が解決に向かつていることを願わずにいられません。今回、友人の中堤さんが参加すると聞いて参加してみたい。これを機会に家族会に参加し色々なことにチャレンジしてみたいと思います。また機会があればぜひ参加してみたいと思います。(次回はなにをやるのか楽しみです)北上地区協会の役員の方々に、今回は有り難うございました。これからも家族会の輪が広がれば良いですね!

会合が開催され、社民党岩手県連合の要請で伊沢幹事長と一緒に私(齋藤庄司)が参加しました。13時から洲上副党首の挨拶が始まり、「交通基本法の学習会」「各県の課題交流」と進み、地方公共交通の課題解決に向け、スクラムを組み運動を取り組むため「新幹線並行在来線対策全国連絡会議」の結成を確認、社民党と国土交通省へ要請行動をしました。

### 盛岡支部家族会交流会

の集約を含めて「不採用問題解決案受け入れ承認」の方針案を満場の拍手で承認し、歴史に残る臨時大会となった。盛岡地本の代議員6人が参加

### 新幹線並行在来線対策「連絡会」設置

4月28日東京・社会文化会館において、社民党の奈良岡青森県議などが中心になり、新幹線開業に伴う建設費負担や並行する在来線の維持・存続問題について、関係する全国の社民党県連合に呼びかけて10県の代表者らの参加で初

「ていこう」

### 4.9反核燃の日 全国集会(青森)

# 核燃サイクルの廃止をと

## 全国から1123人の仲間

### 集会・デモ行進・交流会を開催

今回で25回目を迎えた「4・9反核燃の日」全国集会が、4月10日の土曜日、小雨交じりで天候が心配されましたが、開会を待っていたように青空が広がった青森市長島の「青い森公園」において



集会の行なわれた「青い森公園」

全国からの仲間1123人の参加で開催されました。集会は、原水禁国民会議・青森県反核実行委員会・原子力資料情報室・核燃料サイクル阻止一万人訴訟原告団・核燃料廃棄物搬入阻止実行委員

会の主催者団体挨拶に始まり、続いて基調報告を行った奈良岡克也反核実行委員会副委員長(青森県議)は「アクテ

「取り返しのつかない事故が発生してしまう前に、核燃サイクルを廃止に追い込まなければ」との思いをさらに強くした集会参加の一日となりました。

青森支部 高瀬 貴弘

## 希望意思・健康状態など明確に会社へ 地本「エルダー社員制度・年金学習会」

地方本部は、「エルダー社員制度・年金学習会」を4月3日に岩手労働福祉会館で開催45人が参加した。

最初に齋藤委員長が挨拶で「JR不採用問題が政治解決の新たな動きになった。今日学習会終了後『JR不採用問題報告集会』が開催される、限られた時間での学習会であるが終了後報告集会に参加して欲しい」と訴えた。

学習会では、佐々木書記長が「東日本会社で2008年度から『エルダー制度』が導入された。より良い制度運用を

求めて取り組みを強めていきたい。自己申告書には希望する職種・勤務形態や地区など本人の意思・希望を個別具体的に記入、健康状態は正確に伝えることが重要。エルダー社員を希望する組合員はエルダー組合員として組合員資格

の継続と相互援助会・互助会の継続加入を」と提起した。質疑では「エルダー制度の地域格差は正・職域の拡大・ハイクラス勤務の実現」などの意見が出された。

年金学習会では講師に日本年金機構東北ブロック本部十文字剛史氏を招いて説明を受けた。交運共済からは東北支所の吉田次長が出席し共済の継続契約への協力要請があった。学習会終了後参加者はJR不採用問題報告集会開催会場へと向かった。

## 吉田(参議選) / 阿部(花巻市議選)

### 両氏の当選に組合員の協力を

前月号国労盛岡で紹介のとおり、地方本部は7月11日投票開票での施行が予想される参議院選挙で自治労大分出身、現在大分県議会議員の社会民主

7月25日投票開票で実施決定の花巻市議選では組織内候補の阿部一男氏(63歳)両候補予定者を推薦決定している。両氏の当選に向けた組合員の取り組みへの協力を。



吉田忠智氏



阿部一男氏

## 50人の参加で学習交流会

### 岩手県交運労協(国労も5人参加)

岩手県交運運輸産業労働組合協議会主催の「政策を実現させるための学習交流会」が、4月17日に盛岡市・岩手労働福祉会館で単産・単組役員、組合員50人(国労5人)

の参加者で開催された。主催者を代表して柴谷正孝議長(運輸労連)は「例年開催して来た『元氣を出そう春闘集会』に変わり、学習することの大切と

考え取り組んだ。新政権の中で交通運輸産業に働く労働者に不満のある政策もあり、学習する中から多くが納得する政策を実現させよう」と取り組みの趣旨を述べ挨拶とした。

## 北村進(宮古) / 村上進(気仙沼)氏

### 21位と3位で市議に初当選

宮古市議選挙(定数28)と気仙沼市議選挙(定数30)が4月25日投票で実施された。

地方本部は、宮古市で北村進候補(岩教組出身)、気仙沼市で村上進候補(自治労出身)を推薦し組合員に協力を求めてきたところである。開

票結果は、北村進氏が1073票を獲得し21位、村上進氏は1878票を獲得し3位と両氏が初当選した。

なお、宮古市議選挙では昨年12月の同議会で採用差別事件の早期解決を求める意見書採択に尽力を頂いた竹花邦彦氏(自治労出身)も1969票を獲得、2位の当選を果たしている。北村・村上・竹花氏とも社民党公認。

## ローンのご相談は ろうきんへ

### 「ローン特別相談会」実施中

2010年4月1日～2011年3月31日

(土曜日も相談を賜ります)

お問い合わせは ☎0120-1919-62

(平日午前9時～午後5時)

## 「がん」の生涯保障《アフラックのがん保険(フォルテ)》

保険期間：終身・契約年齢：0歳～80歳  
バリュープランS 2倍

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金40万円
診断給付金	上皮内新生物の場合	一時金4万円
がんが診断確定されたあと生存しているとき	がん診断後、2年目から5年目まで	年金20万円×4年間 *生存している場合
ライフサポート年金(上皮内新生物は対象外)	1年につき	1,000円
入院したとき	入院給付金	1日につき
手術したとき	手術給付金	1回につき
5日以上の継続入院後通院したとき	通院給付金	1日につき
特定のがん治療で通院したとき	特定治療通院給付金(上皮内新生物は対象外)	1日につき
特定治療通院給付金(上皮内新生物は対象外)	技術料1回につき(1年間に5回まで、通算支払限度額700万円まで)	
先進医療をうけたとき	がん先進医療給付金	15万円(1年間に1回まで)
がん先進医療一時金	がん先進医療一時金	10万円
がんが死亡したとき	死亡保険金	10万円

(※1) 固形がんに係るものに限る。(※2) 原発性脊髄腫瘍または転移性脊髄腫瘍に係るものに限る。(※3) HLA適合ドナーがいらないために造血幹細胞移植が受けられない小児のがんに係るものに限る。先進医療の給付金一時金のご契約には、限度があります。その他、アフラックの基準により限度額を定めています。  
プレミアムサポート※ 訪問面談サポートと専門医紹介(このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)  
※トータルケアプランS、バリュープランS2倍以上のプランにご契約の場合にご利用いただけます。

## ◆月払保険料(団体取扱)保険料払込期間：終身

がん保険フォルテ：バリュープランS 2倍 入院日額1万円	35歳	45歳	55歳	65歳
	3,038円	4,222円	5,810円	7,952円

(2008年4月1日現在)

\*ご健康状態などによっては、お申し込みをお受けできない場合があります。◎詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。

■事務上の問い合わせ先  
**盛岡国労会館** ☎019-652-4841 (FAX)019-651-7720  
JR ☎033-2276 JR (FAX) 033-2277  
〒020-0033 盛岡市盛岡駅前北通4-4

■募集代理店  
**アベニール株式会社** ☎03-3437-6810 (FAX)03-3437-6822  
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

■引受保険会社

**Aflac** 系列法人第五支社

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル  
当社保険に関するお問い合わせ各種手続き  
コールセンター 0120-5555-95